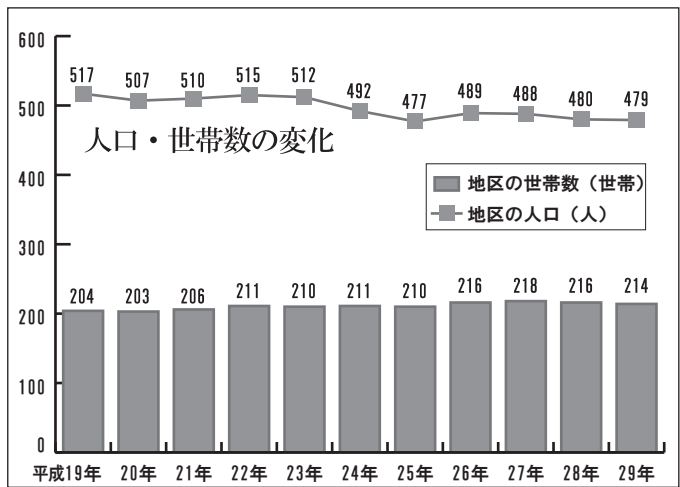
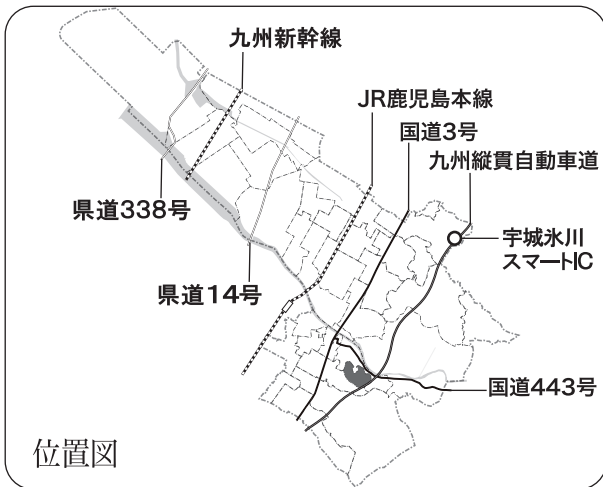


桜ヶ丘地区の計画

《成果と現状・課題》

桜ヶ丘



10年間の取組の成果

- ・通学路の一部改修。
- ・花だんの整備。
- ・高齢者へのリサイクル支援。（台車など）
- ・高齢者の交流会。（よらん会）
- ・地域住民の交流会。
- ・心和むイルミネーションの設置。

地区公園、公民館の活用

○友愛公園、公民館横公園、公民館をもっと活用していくとともに、利用マナーの向上が求められています。

桜ヶ丘グラウンドをみんなの拠点として有効活用

○桜ヶ丘グラウンドを地区住民の拠点として大切に、運動やスポーツ、交流行事、祭りなどにおいて有効活用されることが望まれています。

地区住民の融和、協調

○地区の活動、交流、コミュニティづくりにおいて、融和・協調を育んでいくことが望まれます。

地区の自然環境や住みやすい住環境

○自然環境が豊かで、静かな住みやすい住環境を守り、充実させていくことが望まれています。

地区の環境美化の維持・管理やモラル意識の向上

○のり面、排水路などの地区の環境整備を行っていくことが必要です。
○不法投棄防止、ペットのフンの始末など、環境美化の啓発、モラルの向上が求められています。

安全で安心して利用できる交通・道路環境

○通学路としての安全で安心な道路環境の改善、路上駐車の問題が課題です。
○高齢化を迎える中で、団地への交通手段の確保が課題です。
○一部の道路では環境整備が必要です。



花壇整備

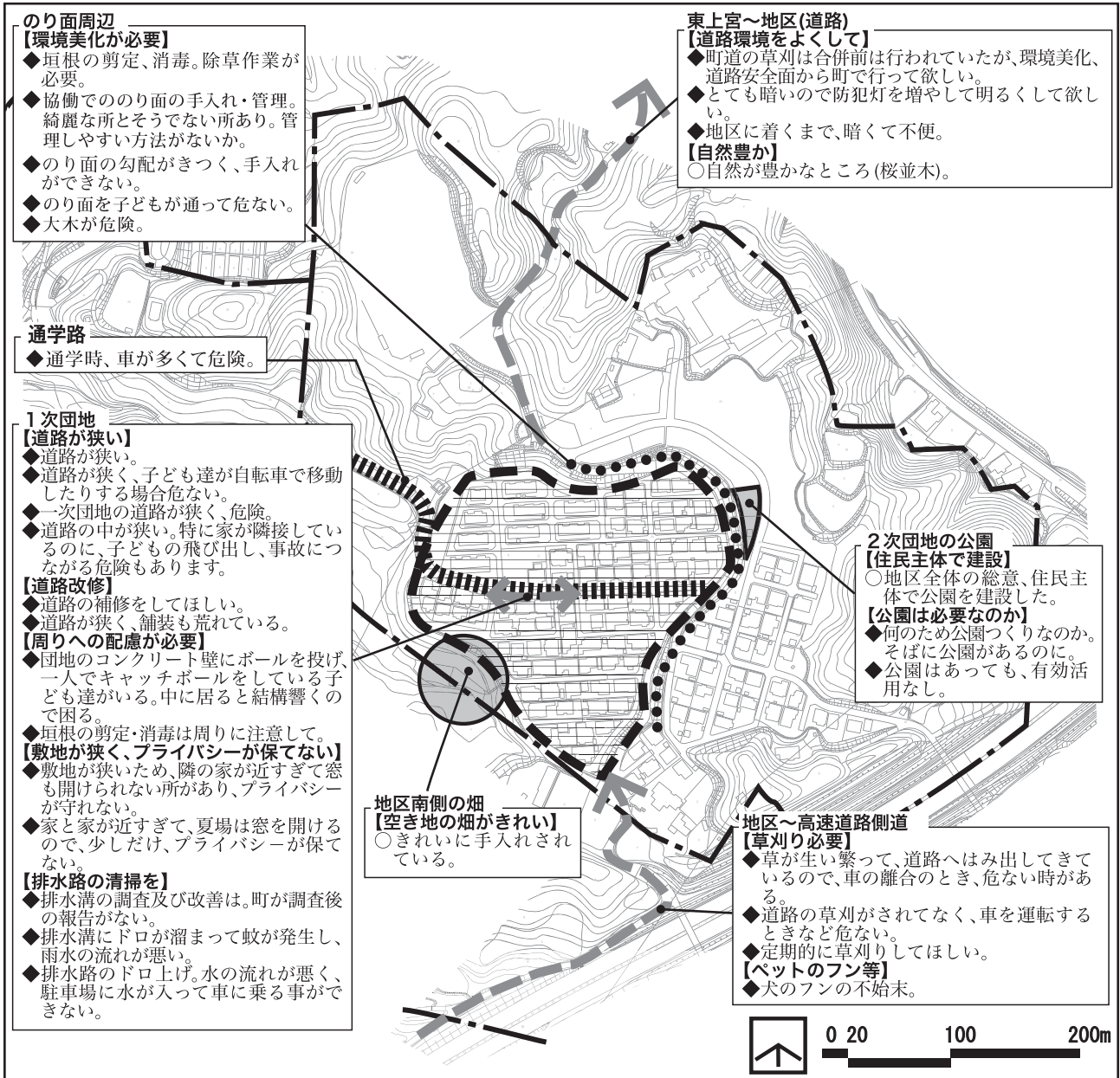


イルミネーション設置



交流会（餅つき）

桜ヶ丘地区情報地図 (○・・・良いところ、◆・・・改善すべきところ)



桜ヶ丘

桜ヶ丘の現状と課題

【自然環境が良く住みやすい】

- 桜がきれい・自然環境。
- 住むのには丁度よい環境だと思う。
- 春は、桜の花が美しい。
- 自然が残っているのので、このままの状態を保持したい。
- 自然が多くて、空気がいい。
- 氷川町の中でも、少し小高い丘の上で、環境、空気、自然があり、生活には、良いところ。
- 緑があって、静かである。
- 静かであり、過ごしやすい。
- 静かなので、夜はよく眠れる。
- 周囲が緑に囲まれ、静かで住みよい地区です。
- 丘にあるので、散歩するには、変化があって、良い。
- 緑と清流に囲まれているところ。
- 風光明媚なので、生活上環境上問題なし。
- 自然環境がよく静か。美しい。
- とても静かである。
- 高台にあるので水害の心配が無い。

【交通に対する不安(坂道・高齢化・買物・病院等)】

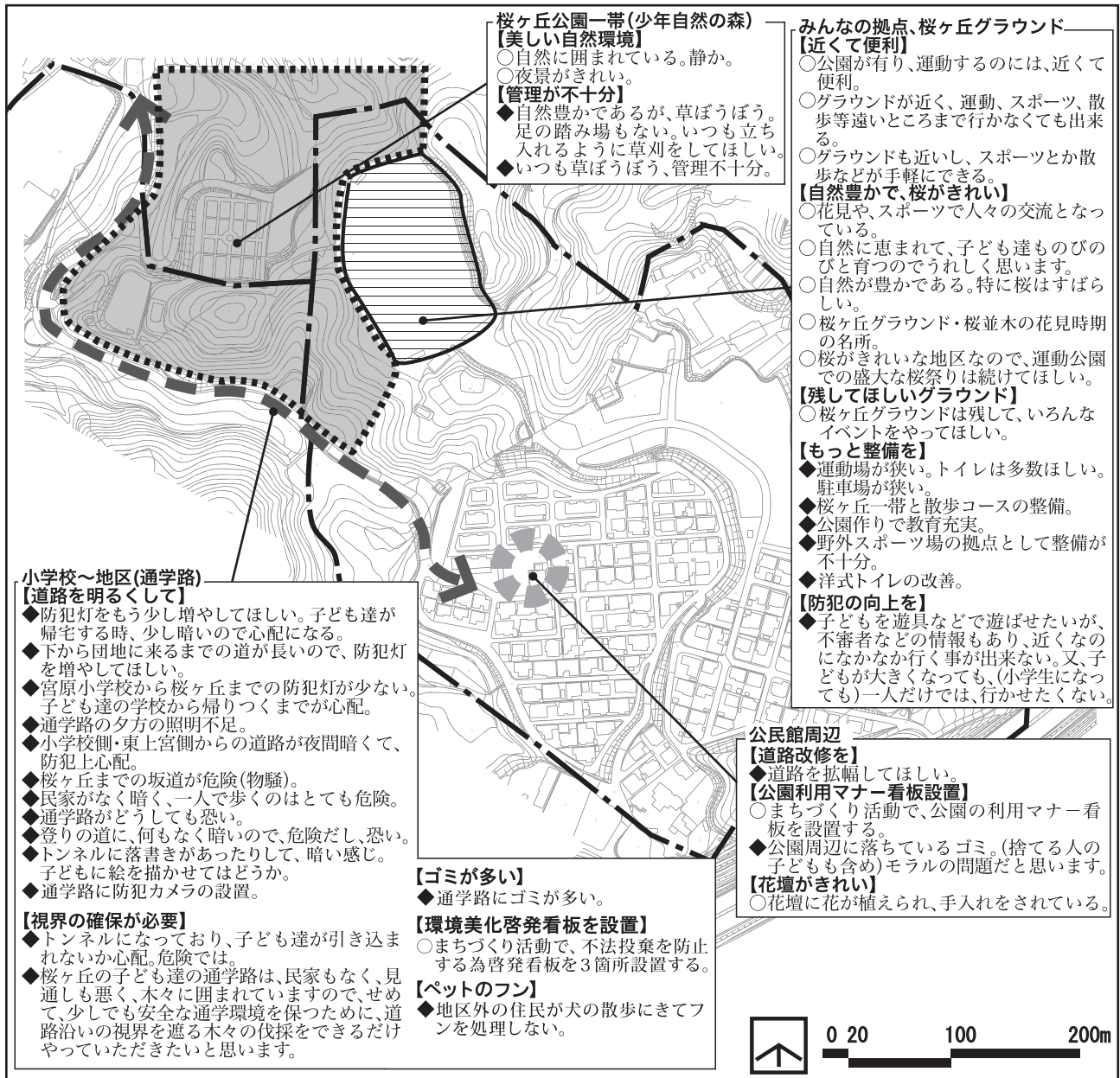
- ◆車がないと不便。
- ◆交通が不便。
- ◆車がないと何も出来ない。
- ◆交通の便が悪い。高齢者になり車が乗れなくなったら不安。
- ◆買い物するのに、商店がない。(車を運転できる現在はよいが、20年、30年後になるとどうなるか不安)
- ◆高齢者が多くなる今日、買い物など一人暮らしで車も乗れない人には、坂道が多く検討してもらいたい。
- ◆小高い丘の為、上、下、坂ばかりで、病院・役場・郵便局・他色々町に行き来する際足がなく、毎回タクシーばかりつかえず、大変苦労すると思います。将来小型マイクロバスを通してください。
- ◆交通の便が悪い。坂ばかりなので、歩いて、町まで出るの大変。現在は、車を運転できるので、不便さは感じないが、高齢になり、運転しなくなった時は、住みづらくなる。公共の交通機関があればよい。
- ◆高齢化により、今後、益々、振興局、郵便局、スーパーなどに向うのに不便。午前・午後福祉バスの運行を望む。
- ◆桜ヶ丘は、車(免許)のない住民は、年を取った時に困る。買い物にも行けず、催し物への参加もままならない。車を運転している人でも、ある年齢になると、出来なくなる。若者は、学校を出ると下へ移っていく。この先、安心して住める環境作りを望む。

- ◆夜は、暗く危険であり、地区が出来て40数年何の改善策も取られていない。
- ◆少し坂が多い。
- ◆これから、高齢者ばかりになるので、色々な面で不安を感じる時がある。
- ◆年をとっているものにとっては、住みにくい。
- ◆道路整備が不十分(道路が狭い。暗くて危険)。
- ◆高齢者が車を運転して危険である。地理上、車が必要であり無理に運転をする。
- ◆今後、益々高齢化する。町、郵便局、銀行、買物等で福祉バスの運行ができないか。
- ◆桜ヶ丘団地に通じる道路の抜本的改良。高齢者が平地に行けるように。
- ◆良いといえば一箇所に固まっていますが、坂道によって孤立している。

【防災について】

- ◆災害時に孤立する可能性がある。
- ◆日中に人が少ない。
- ◆地震で堀が倒壊すると危険。
- 住宅がまとまっているので、災害時に把握しやすい。

桜ヶ丘地区情報地図 (○・・・良いところ、◆・・・改善すべきところ)



桜ヶ丘

桜ヶ丘の現状と課題

【住民の融和・協調を！】

- 高齢者交流会など、コミュニティづくりをまちづくりで開催している。
- 子ども会の活動が活発である。子どもが多くて仲がよい。
- 一箇所にまとまっているので、情報伝達が早い。
- 植栽の消毒、剪定をボランティアで数名の方がやっている。感謝。
- ◆住民間の協調に乏しい。
- ◆宮原というところは、よそ者に対して冷たい。町・役場じゃなく個人一人一人昔からの人が団結している為、受け入れるまでに時間がかかる。

【地区内道路の路上駐車】

- ◆路上駐車が多くみられる。車は、必ず敷地内に入れるよう各家庭へ周知してほしい。また、学校や運動公園での催事の折は、特に多く危険極まりない。厳重に指導してほしいし、主催者の教育委員会や学校への指導を行って下さい。

困ること

【ゴミの不法投棄】

- ◆ゴミの不法投棄とその放置。

【野焼き】

- ◆有害な物の混入した野焼き。

【子どもの飛び出し】

- ◆自転車に乗った子どもが飛び出してくる。危険。

【蚊が多い】

- ◆とにかく、蚊が多い。日中も外に出れない程。

【ペットのフン等】

- ◆犬を飼っています。散歩時は、必ず、フンの始末はします。散歩(犬)する人で、始末していると思える人は、多分1割～2割でしょう。きたないです。
- ◆犬・猫のフンが他の家の軒下などにある。散歩される人は手ぶらである。
- ◆犬の手ばなし散歩。
- ◆犬のフンの始末を。マナーが悪い。
- ◆猫が多くどこそこ尿をして困る。

防災

- ◆地震の際、車中泊が多い。
- ◆昼間に火災が起こると大変なことになる。
- ◆消防団員が少ない。

《将来構想》

桜ヶ丘

目標1 みんな仲良く助け合う地区づくり

取り組み方針	取り組み	役割分担
気軽に立ち寄れる公民館整備	◎公園、公民館のあり方について話し合う機会づくり	住民
	◎憩いの場として公民館の縁側整備と交流会を実施	住民
みんな顔なじみの環境をつくる	◎高齢者交流会等地区住民のコミュニティづくりの推進	住民
	◎子どもと高齢者の交流会の開催	住民
	◎高齢者等へのリサイクル20分別の支援体制の構築	住民
	・子どもや高齢者への住民相互の見守り	住民

目標2 自然にも住民にもやさしい環境づくり

取り組み方針	取り組み	役割分担
環境美化の推進	◎花壇整備	住民
	◎ゴミの不法投棄防止の強化及びゴミ出しマナーの徹底	協働
	◎ペットのフンや環境美化のルールづくり	協働
	・定期的な排水路の清掃	行政
	・法面の適正管理	協働

住民 …… 住民が中心となって取り組む
協働 …… 住民と行政が協働で取り組む
行政 …… 行政が中心となり取り組む

◎重点的取り組み

役割分担の **住民** **協働** の内、早い時期に取り組む事業

目標3 安全で安心して暮らせる環境づくり

取り組み方針

取り組み

役割分担

交通手段の確保

・ 高齢者等の交通手段の確保（コミュニティバス等）

行政

安全な道路環境づくり

・ 路上駐車防止のためのマナー向上対策

住民

・ 防犯灯の増設による照度増加

行政

・ 通学路に歩道設置

行政

・ 道路周辺の樹木の適正管理

行政

防犯・防災体制づくり

◎ 自主防災の意識づくり

住民

◎ 自主防災組織の充実

住民

◎ 防犯意識の向上（見守り活動の充実など）

住民

・ 機能別消防団の組織化（OB・女性など）

協働

・ 防災訓練の実施

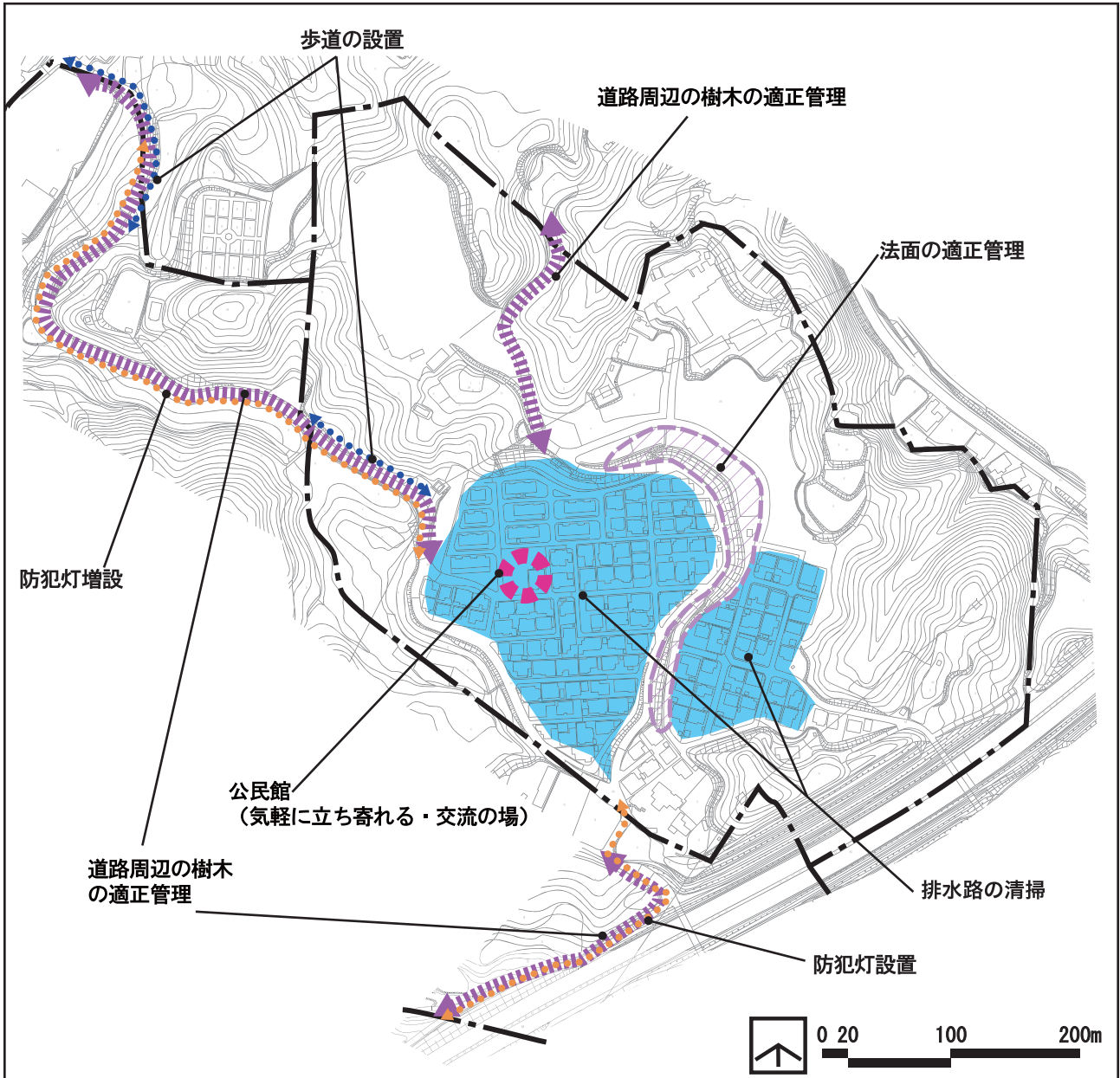
協働

住民 …… 住民が中心となって取り組む
協働 …… 住民と行政が協働で取り組む
行政 …… 行政が中心となり取り組む

◎ 重点的取り組み


役割分担の **住民** **協働** の内、
 早い時期に取り組む事業

桜ヶ丘地区計画図






桜ヶ丘



目標1 みんな仲良く助け合う地区づくり

 公民館

目標2 自然にも住民にもやさしい環境づくり

-  排水路の清掃・道路改修
-  法面の適正管理
-  道路周辺の樹木の適正管理

目標3 安全で安心して暮らせる環境づくり

-  防犯灯設置・増設
-  歩道設置